

# 同乗厳禁



## 液体窒素運搬中

恐れ入りますが次のエレベータを  
お待ち下さい

Transporting Liq. Nitrogen

Please wait for next service.

研究室名  
連絡先

# 同乗厳禁



液体ヘリウム運搬中

恐れ入りますが次のエレベータを  
お待ち下さい

Transporting Liq. Helium

Please wait for next service.

研究室名  
連絡先

## この同乗禁止表示の使用法

### 大型容器の場合

容器側面に貼り付けて、エレベータ出入り口方向に表示を向けると良いでしょう。空容器を運搬する際は出入り口から見えない向きにしましょう。

### 小型容器の場合

首から提げるようにすれば使えると思います。

A3サイズまでのラミネート加工は超低温物性実験施設でも可能です。

本ファイルの禁止表示は安価に同乗防止対策をとれるように提供するものです。容器を認識せずに同乗してしまうのを防ぐために、可能ならば、フロアサインスタンド(下図例)やチェーンの併用によって、より確実に乗り込みを防ぐ方策をとって下さい。



フロアサインスタンドの例  
TGK, 三商 等で入手可能

# 寒剤(液体窒素、液体ヘリウム)の運搬に関する注意

- 運搬は出来るだけ2人以上で行い、エレベータによる運搬及び大型容器の運搬においては必ず2人以上で行うこと。
- 外気温との断熱のため構造的に弱いことから以下の点に注意を要する。
  - 容器は出来るだけ傾けないこと。
  - ぶつかけたり、衝撃を与えたりして、容器を変形させないこと。

## 寒剤のエレベータ運搬について

- 万一エレベータが停止した場合の酸欠事故防止のため、容器と人の同乗は禁止し、寒剤容器のみの無人の運搬とする。
- 寒剤の運搬は2人以上で行い、1人が出発階で寒剤容器を載せ(容器は必ずストッパー等で固定)、もう一人が目的階で容器を受け取ること。
- 寒剤の搬送中は、立入禁止のパネルを掲示し、途中階での乗り込みを禁止する。
- 空の寒剤容器については(可能ならば空容器の表示をし)、一般の品物と同様にエレベータで同乗し搬送する。